

XM 混合マニホールド キット

3A0339H

JA

XM プルーフコンポーネントスプレーヤでの 2 コンポーネント反応物質の混合用。
機械的プロポーションには使用できません。
爆発性雰囲気での使用が認可されています。

一般用途には使用しないでください。

部品番号 255684

混合マニホールド

部品番号 256980

遠隔混合マニホールド変換キット、保護ガード付き

50 MPa (500 bar、7250 psi) 最大使用圧力

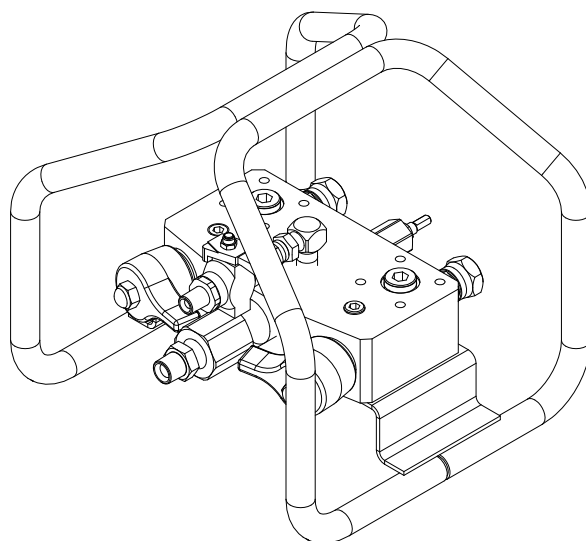
71° C (160° F) 最高液体温度



重要な安全注意

本取扱説明書のすべての警告および説明をお読みください。説明書は保管してください。

混合マニホールドと遠隔混合マニホールド



目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 関連の説明書 | 2 |
| 警告 | 3 |
| イソシアネートの危険性 | 5 |
| 材料の自然発火 | 5 |
| イソシアネートの感湿性 | 5 |
| コンポーネント A と B を別々にする | 6 |
| 材料の変更 | 6 |
| コンポーネントの特定 | 7 |
| 概要 | 8 |
| 取り付け | 9 |
| 液体インレット | 9 |
| 遠隔取り付けマニホールド | 9 |
| 遠隔循環制御バルブ | 9 |
| 溶剤インレット | 10 |
| 液体アウトレット | 10 |
| 取り付け | 10 |
| 接地 | 10 |
| 装置使用前の洗浄 | 11 |
| 操作 | 12 |
| 圧力開放 | 12 |
| 洗浄 | 13 |
| ディスペンスとスプレー作業 | 14 |
| 混合マニホールドの量のバランス | 15 |
| トラブルシューティング | 18 |
| 修理 | 19 |
| リストラクタの取り外し | 19 |
| リストラクタの組み立て | 20 |
| カートリッジアセンブリの組み立て | 20 |
| メンテナンス | 21 |
| 静的ミキサーの洗浄 | 21 |
| 「B」側スクリーンの清掃 | 21 |
| 混合マニホールドアウトレットの清掃 | 21 |
| 部品 | 22 |
| 255684 混合マニホールド | 22 |
| 修理キット | 26 |
| アクセサリ | 28 |
| アクセサリポート | 28 |
| 技術データ | 29 |
| Graco Standard Warranty | 30 |
| Graco Information | 30 |

関連の説明書





以下の説明書は www.graco.com でもご利用になれます。

米語版のコンポーネント説明書：



| 説明書 | 説明 |
|--------|---------------------------------------|
| 3A0012 | XM 操作 |
| 3A0359 | XM 修理 |
| 313292 | XM OEM、取扱説明書 - 部品 |
| 313342 | 投与バルブ、取扱説明書 - 部品 |
| 313343 | 大流量重責務遮断チェックバルブ、 取扱説明書 - 部品 |
| 306861 | ボールバルブ、チェックバルブ、 およびスイベル、取扱説明書 - 部品 |
| 310797 | 混合マニホールドキット、取扱説明書 - 部品 |
| 307892 | 背圧バルブ、取扱説明書 - 部品 |

警告





次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、メンテナンスと修理に関するものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を行い、危険シンボルは手順特有の危険性を知らせます。戻ってこれらの警告を参照してください。追加の、製品特有の警告は、この取扱説明書の本文の中の対応する箇所に記載されています。

|  WARNING | |
|--|---|
|  | <p>火災と爆発の危険性</p> <p>作業場での、溶剤や塗料の気体のような、可燃性の気体は、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するには、以下を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 十分換気された場所でのみ使用してください。 • 可燃性液体は洗浄用に噴霧または使用する場合、スプレー装置を爆発性蒸気から最低 6 m (20 フィート) 離してください。 • パイロットバーナーやタバコの火、懐中電灯および樹脂製シート（静電アークが発生する恐れのあるもの）などのすべての着火源は取り除いてください。 • 溶剤、ボロ巾およびガソリンなどの不要な物を作業場に置かないでください。 • 引火性の気体が充滿している場所で、電源プラグの抜き差しや電気スイッチの オン / オフはしないでください。 • 作業場にあるすべての装置を接地してください。接地手順を参照してください。 • 接地したホースのみを使用してください。 • 容器中に向けて引金を引く場合、ガンを接地した金属製ペールの縁にしっかりと当ててください。 • 静電スパークがあったり、または電気ショックを感じた場合は、操作を直ちに停止してください。問題を特定し、解決するまで、機器を使用しないでください。 • 作業場に消火器を置いてください。 |
|  | <p>装置誤用の危険性</p> <p>装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 疲労しているとき、または薬物の服用や飲酒状態で装置を操作しないでください。 • システム内で耐圧または耐熱定格が最も低い部品の、最高使用圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての装置の取扱説明書の技術データを参照してください。 • 装置の接液部に適合する液体または溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。液体と溶剤製造元の警告も参照してください。材料についてすべての情報が必要な場合、販売代理店または小売業者から MSDS フォームを要求してください。 • 毎日、装置を点検してください。消耗または破損した部品は、純正の製造業者の交換部品のみを使用して直ちに修理または交換してください。 • 装置を改造しないでください。 • 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 • ホースとケーブルを通路、鋭角のある物体、可動部品、加熱した表面などの近くに敷かないでください。 • ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。 • 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 • 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。 |
|  | <p>高圧噴射による皮膚への危険性</p> <p>ガン、ホースの漏れ口、または破損したコンポーネントから噴出する高圧の液体は、皮膚に穴を開けます。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ガンを人や身体の一部に向けしないでください。 • スプレーチップに手や指を近づけないでください。 • 液漏れを手、体、手袋またはボロ巾等で止めたり、そらせたりしないでください。 • チップガードおよび引き金ガードが付いていない状態で絶対にスプレーしないでください。 • スプレー作業を中断するときは、引金ロックを掛けてください。 • スプレー噴射を止める際に、および機器の清掃、点検、整備の前に、取扱説明書の圧力開放に従ってください。 |





⚠ WARNING

| | |
|---|---|
|  | <p>加圧された装置の危険性 ガン / ディスペンサルブ、漏れのある箇所、または破裂した部品から出た液が目または皮膚に飛び散った場合、重大な怪我を生じる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • スプレー噴射を止める際に、および機器の清掃、点検、整備の前に、取扱説明書の圧力開放に従ってください。 • 装置を運転する前に、液体の流れるすべての接続箇所を締めてください。 • ホース、チューブおよびカップリングを毎日点検してください。摩耗または損傷した部品は直ちに交換してください。 |
|  | <p>装置誤用の危険性 装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 疲労しているとき、または薬物の服用や飲酒状態で装置を操作しないでください。 • システム内で耐圧または耐熱定格が最も低い部品の、最高使用圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての装置の取扱説明書の技術データを参照してください。 • 装置の接液部に適合する液体または溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。液体と溶剤製造元の警告も参照してください。材料についてすべての情報が必要な場合、販売代理店または小売業者から MSDS フォームを要求してください。 • 毎日、装置を点検してください。消耗または破損した部品は、純正の製造業者の交換部品のみを使用して直ちに修理または交換してください。 • 装置を改造しないでください。 • 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 • ホースとケーブルを通路、鋭角のある物体、可動部品、加熱した表面などの近くに敷かないでください。 • ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。 • 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 • 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。 |
|  | <p>有毒な液体または気体の危険性 有毒な液体や蒸気が目に入ったり皮膚に付着したり、吸込んだり、飲み込んだりすると、重傷を負ったり死亡する恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • MSDS（材料安全データシート）を参照して、ご使用の液体の危険性について認識してください。 • 有毒な液体は保管用として許可された容器に保管し、破棄する際は適用される基準に従ってください。 • 機器のスプレーあるいは清掃時には、必ず不浸透性の手袋を着用してください。 |
|  | <p>作業者の安全保護具 目の怪我、有毒ガスの吸入、火傷、および聴力傷害等の重大な人身事故を避けるため、装置の運転、修理を行う時、または作業場にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。この機器は下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保護メガネ • 液体および溶剤メーカーが推奨する作業衣および防毒マスク • 手袋 • 耳栓 |

イソシアネートの危険性

| | | | | | | |
|--|---|---|---|--|--|--|
|  |  |  |  | | | |
| <p>イソシアネートを含む噴霧材は有害な可能性のある霧、蒸気、霧状の微粒子を発生させることがあります。</p> <p>イソシアネートに関する具体的な危険性や予防措置については、メーカーの警告や材料の MSDS（製品安全データシート）をご覧ください。</p> <p>作業場では十分な換気に留意することによって、イソシアネートの霧、蒸気、霧状の微粒子を吸い込むことがないようにしてください。作業場で十分な換気を確保できない場合、送気呼吸具を使用する必要があります。</p> <p>作業場ではイソシアネートとの接触を防ぐために、化学的不透過性の手袋、ブーツ、エプロン、ゴーグルなど、適切な個人用保護具を使用する必要があります。</p> | | | | | | |

材料の自然発火

| | | | | | | |
|---|---|---|---|--|--|--|
|  |  |  |  | | | |
| <p>材料の中には、高粘度に塗布されると自然発火を起こすものがあります。材料メーカーの警告と材料の MSDS を参照してください。</p> | | | | | | |

イソシアネートの感湿性

イソシアネート (ISO) は、2 コンポーネントフォームとポリウレタコーティングで使用される触媒です。ISO は水分（湿気など）に反応し、液体中で浮遊する細かな、硬い、摩耗性のある粒子状の結晶を形成します。表面上に膜が形成されるに従って、ISO は粘度を増し、ゲル化します。この部分的に硬化した状態の ISO を使用すると、すべての接液部品の性能と寿命を低下させることになります。

注：

液体の膜形成の度合と晶析速度は、ISO 混合、湿度および温度により変化します。

ISO と水分の接触を避けるには、以下を実行します。

- 必ず、通気孔に乾燥剤を詰めた密封容器、または窒素封入した密封容器を使用します。絶対に蓋の開いた容器で保管しないでください。
- Graco スロートシール液 (TSL)、部品 206995 を ISO 潤滑油ポンプリザーバに満たします。潤滑油は ISO と外気の間には障壁を作ります。
- ISO 用に特別に設計された防湿ホースを使用してください。このホースはシステムに付属しています。
- 再生溶剤は決して使用しないでください。湿気を含む場合があります。溶剤の容器は、使用しないときは、常に蓋を閉めておいてください。
- 一方の側で汚染された溶剤を絶対に他の側に使用しないでください。
- ポンプ停止時には、必ずポンプは保管位置に戻してください。
- 再組み立ての際には、必ずネジ部品にモデル 217374 ISO ポンプオイルまたはグリースを塗布してください。

コンポーネント A と B を別々にする

注

装置の接液部品の相互汚染を防ぐために、絶対にコンポーネント A（イソシアネート）とコンポーネント B（樹脂）を入れ替えないでください。ガンは A 側を左側にして出荷されています。液体マニホールド、液体ハウジング、サイドシールアセンブリ、チェックバルブカートリッジ、および混合チャンバは A 側に印が付けられています。

材料の変更

- 材料を変更する場合、装置を数回洗浄し、装置内の材料を完全に除去してください。
- 洗浄後は、必ず液体インレットストレーナを清掃してください。
- ご使用の材料との適合性については、材料メーカーにお問い合わせください。
- ほとんどの材料は A 側で ISO を使用しますが、B 側で使用する場合があります。
- エポキシ樹脂は多くの場合、B（硬化剤）側にアミンがあります。ポリウレアは多くの場合、B（樹脂）側にアミンがあります。

コンポーネントの特定

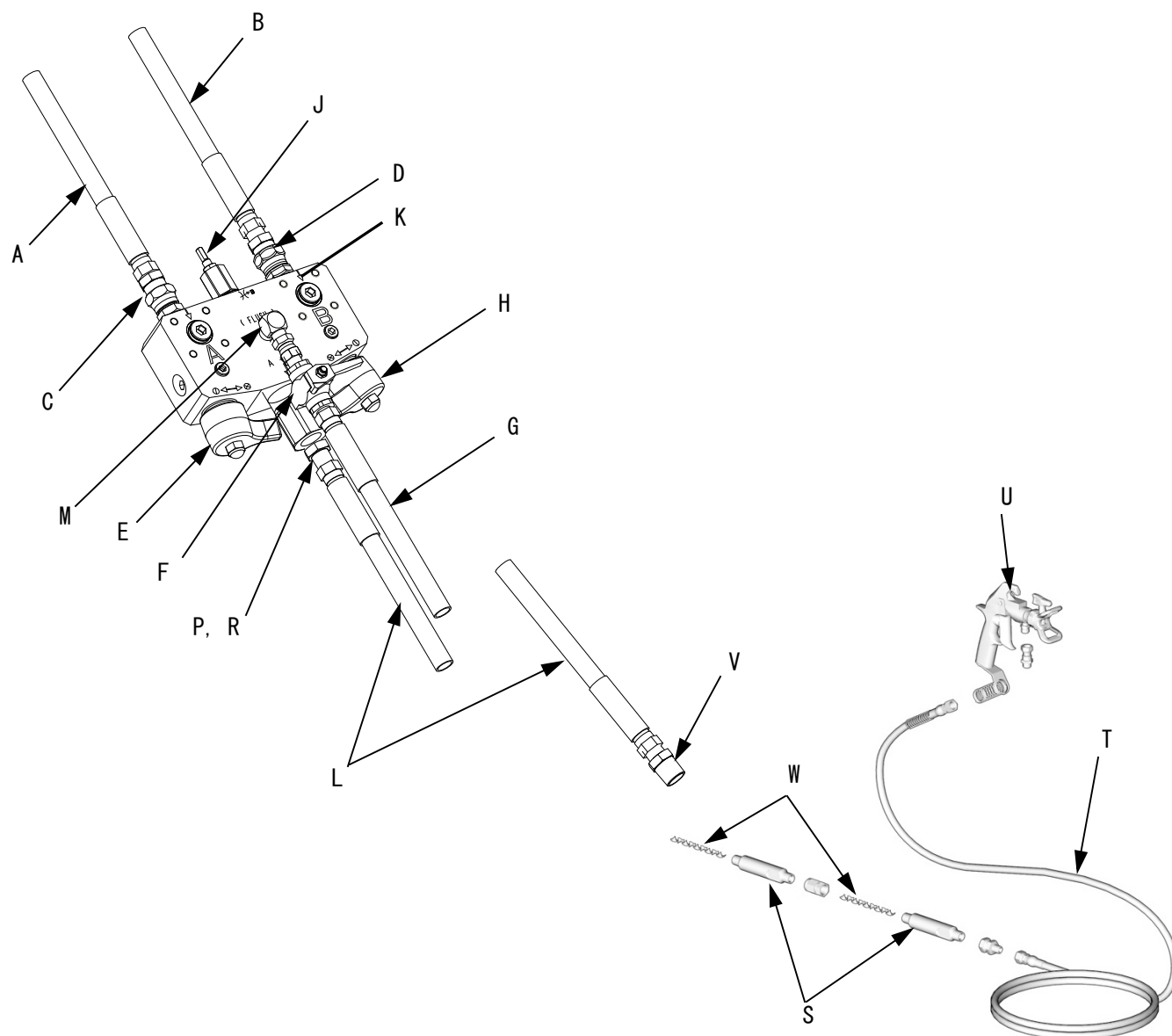


図 1: 代表的な設置

キー:

- | | | | |
|---|------------------------|---|---|
| A | 樹脂（大量）供給ホース（A 材料） | M | 溶剤チェックバルブ |
| B | 硬化剤（少量）供給ホース（B 材料） | P | 硬化剤インジェクター（図示なし。アウトレット R の内側） |
| C | 樹脂アダプタニップル | R | 混合マニホールドアウトレット、1/2 npt (f)、3/8 npt (m) アダプタ付き |
| D | 硬化剤アダプタニップル | S | 静電ミキサーハウジング |
| E | 樹脂遮断ハンドル（青、A 材料） | T | 液体ホイップホース |
| F | 溶剤インレットバルブ、1/4 npt (m) | U | エアレスプレーガン |
| G | 接地した溶剤ホース | V | 静的ミキサーアダプタ |
| H | 硬化剤遮断ハンドル（緑、B 材料） | W | 静的混合エレメント |
| J | 硬化剤リストリクタの調整 | | |
| K | 硬化剤スクリーン（内側） | | |
| L | 一体化ホース | | |

概要

XM プルーラルコンポーネントスプレーヤは、ほとんどの 2 コンポーネントエポキシおよびウレタンの保護コーティングを混合することができます。急速に固まる材料（10 分以下のポットライフ）を使用する場合は、遠隔混合マニホールドを使用する必要があります。

1:1 の量の混合物を使用する場合、混合マニホールドの左側は、多量の材料または粘度の高い方の材料を対象としています。こちら側は、説明書全体を通して樹脂側または「A」側と呼ばれます。

右側は硬化剤側または「B」側と呼ばれます。「B」側は、システムの背圧および流れのバランスを取るために、40 メッシュストレーナと調整可能リストリクタを内蔵しています。

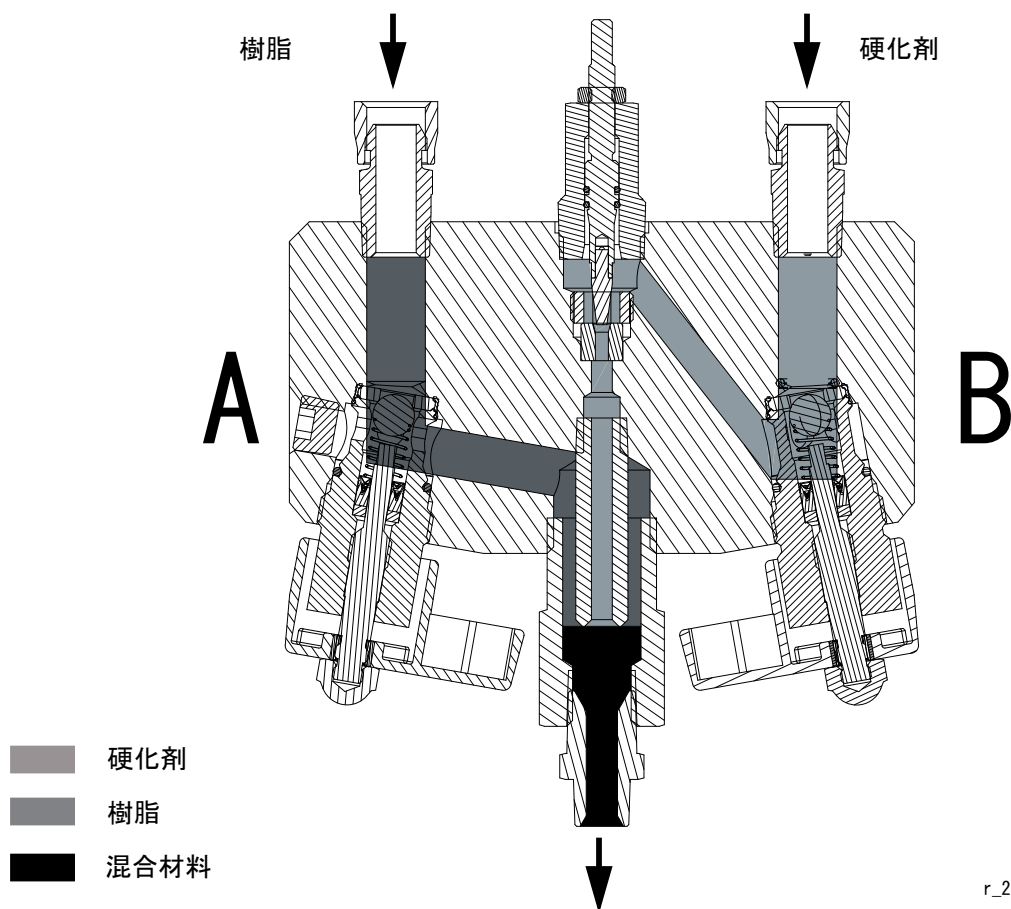
XM 混合マニホールドの内側の A と B の材料の流量を表示させるには、図 2 を参照してください。

樹脂と硬化剤は、マニホールドインレットポートからマニホールドに入ります。「A」材料はマニホールドを通過して材料アウトレットポートに流れます。硬化剤がインジェクターチューブから出ると、インジェクターチューブは、「B」材料で満たされる「A」材料の中空の流れを生成します。混合された樹脂と硬化剤材料は、混合された材料が一体化液体ホースに入る前に、混合マニホールドアウトレット（R）に入ります。リストリクタを調整して、システムの背圧と流れのバランスを取ります。

注：
必ず、混合マニホールドの後に、ご購入された XM プルーラルコンポーネントスプレーヤに付属する一体化ホースを使用します。

注：
セットアップには、以下の推奨案に従ってください。

- 少なくとも 10 mm (3/8 インチ) x 7 m (25 フィート) の一体化ホースを使用します。
- 一体化ホースの後、かつスプレーガンホイップホースの前に、少なくとも 24 エレメントの静的ミキサーを使用します。



r_255684_256980_312749_17a

図 2: 断面図

取り付け

| | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | |
| <p>このマニホールドは、独立した駆動モーター付きのプロポーショニングポンプ上で使用するように設計されています。このマニホールドを機械的にリンクされたオン/オフ A と B バルブを使用せずに機械的にリンクされたスプレーヤに使用すると、装置を破裂させる可能性のある危険な液圧を引き起こす場合があります。</p> | | | | | | |

プルーラルコンポーネントスプレーヤのセットアップで支援が必要な場合、最寄の Graco 代理店に問い合わせ、ご使用のシステムに適切なタイプとサイズの装置を確実に選択してください。

液体インレット

A と B 液体インレットには、12.7 mm (1/2 インチ) npt(f) ポート内の 1/2 npsm ユニオンが装備されています。2 つのアダプタニップル (付属) を使用して、12.7 mm (1/2 インチ)、9.5 mm (3/8 インチ) または 6.4 mm (1/4 インチ) npsm(f) 液体ホースを接続します。

遠隔取り付けマニホールド

機械のアウトレットチェックバルブ

ポンプのアウトレットの流量を正確に測定するために、XM スプレーヤにはアウトレットチェックバルブ (CV) を備える必要があります。これらのチェックバルブは、混合マニホールドがスプレーヤ上に取り付けられるとき、混合マニホールド内に装備されます。

混合マニホールドが取り外され、遠隔操作で使用される場合は、機械にアウトレットチェックバルブを追加する必要があります。遮断チェックバルブ 255278 を、変換キット 256980 で提供されたように、アウトレットチェックバルブとして使用します。バルブは、チェックバルブハンドルが開かれたとき、重責務チェックバルブの役割を果たします。これらのバルブは、ハンドルが閉められる時、手動遮断バルブの役割を果たします。

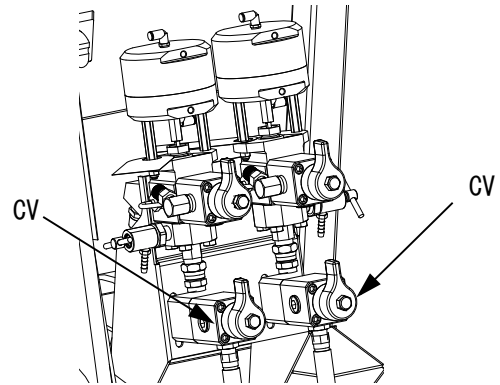


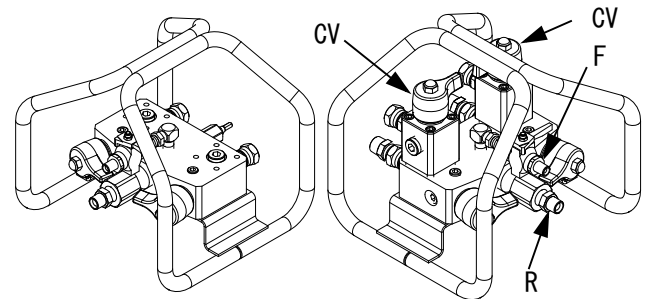
図 3: 機械のアウトレットチェックバルブ

機械取り付けリストリクタバルブ

混合マニホールドが遠隔で使用される場合、プロポーショナの B 側アウトレットにリストリクタバルブ (222200) が追加されます。この構成では、比率モード画面のバークラフを設定するために機械アウトレットリストリクタが使用される必要があります。

遠隔循環制御バルブ

遮断チェックバルブ (CV) は、スプレーする前に加熱された材料を循環させるために遠隔混合マニホールドの表面に取り付けることもできます。



r_255684_256980_312749_4

図 4: 台車上の遠隔混合マニホールドオプション

溶剤インレット

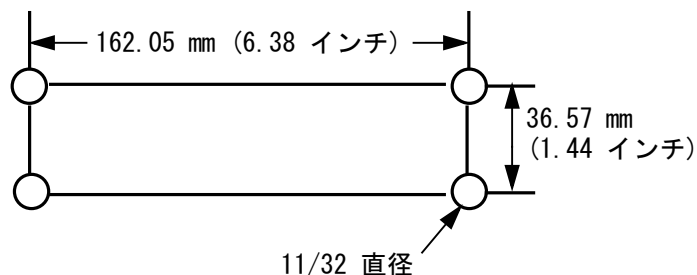
溶剤ポンプからの溶剤供給ライン (G) を 1/4 npt (m) 溶剤インレットバルブ (F) に接続します。Graco によって承認された、溶剤ポンプの最大使用液圧に耐えられる定格の接地したホースを使用します。ホースの芯は、ナイロンまたは PTFE のように、使用されている溶剤と化学的に適合する必要があります。

液体アウトレット

9.5 mm (3/8 インチ) 内径 x 7.6 m (25 フィート) (最小) 一体化ホース (L) を液体アウトレット (R) に接続します。次に、静的ミキサー (S) とホイップホース (T) を 3/8 npt (f) 一体化ホース (L) に接続します。2 つの静的ミキサーは、直列にして使用されません。

取り付け

むき出しのマニホールドを取り付けるには、取り付け面の 4 箇所にドリルで穴を開け、4 本の 5/16-18 x 50 mm (1/2 インチ) ネジで固定します。詳細と寸法については、以下の説明図を参照してください。



接地

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | |
| <p>ご使用のシステムは、接地する必要があります。スプレーヤの取扱説明書に記載された警告を読んでください。地域の電気関連法令を確認してください。</p> | | | | | | |

- ポンプ：スプレーヤの取扱説明書に指示されているように接地線とクランプを使用します。
- エアと液体ホース：接地の電氣的導通を確実なものにするために、ホース長がの合計が最大 150 m (500 フィート) の導電性ホースを使用してください。ホースの電気抵抗を確認してください。接地の全抵抗が 29 メガオームを超える場合は、即座にホースを交換します。
- 混合マニホールドと溶剤洗浄システム：Graco に承認された接地した溶剤ホースのみを使用してください。すべての加熱ホースが接地されているのではなく、混合マニホールドの主接地は溶剤ホースによって行われています。溶剤ポンプの取扱説明書で指示されているように、溶剤ポンプが適切に接地されていることを確認します。スプレーの先端から接地した溶剤ホースまで電氣的に導通していることを確認します。
- エアコンプレッサ：製造元の推奨に従ってください。
- スプレーガン / ディスペンサルブ：適切に接地された液体ホースとポンプに接続して接地します。
- 液体供給容器：ご使用の地域の法令に従ってください。




- スプレー作業を行う対象：ご使用の地域の法令に従ってください。
- 洗浄時に使用される溶剤缶：ご使用の地域の法令に従ってください。接地済みの場所に置かれた導電性の金属缶のみを使用してください。接地の電氣的導通を妨げる紙や段ボールのような導電性でない場所に容器を置かないでください。
- 洗浄または圧力除去時に接地の電氣的導通を確保するには、接地された金属缶に、スプレーガン / ディスペンサルブ の金属部品をしっかりと当ててください。次に、ガン / パルブの引き金を引いてください。

装置使用前の洗浄

装置は軽油を使用してテストされており、軽油は部品保護のため液体通路の中に残されています。使用する液体が軽油により汚染されるのを防ぐため、装置の使用前に適合する溶剤で装置を洗浄してください。洗浄、13 ページを参照してください。

操作

圧力開放


| | | | | | | |
|---|---|---|--|--|--|--|
|  |  |  | | | | |
| スプレー作業またはディスペンスの停止、および洗淨、点検、修理または装置の搬送の前には、圧力開放に従ってください。 | | | | | | |

A と B の液圧の除去

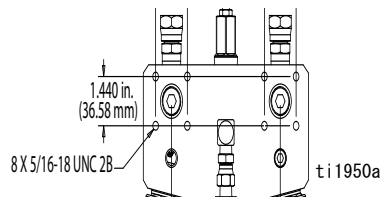
1. 引き金をロックします。



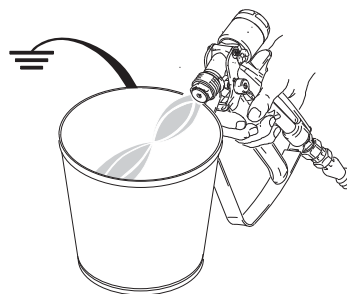
ti1949a

2. 停止  を押してスプレーヤの電源をオフにします。
3. すべてのエアモーター供給バルブまたはあらゆる液圧源を閉めます。
4. 実装されている場合、A と B 循環バルブを開放します。図 3 と 図 4 (9 ページ) を参照してください。
5. 液体ヒーターが使用されている場合、ヒーターコントロールボックス上のコントロールを使用してそれらを遮断します。
6. 使用されている場合、供給ポンプを停止します。

7. 引き金のロックを解除します。

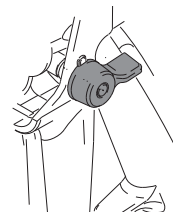


8. ガンの金属部分を、跳ね散らし保護具が所定の位置にある、接地された金属缶にしっかりと当てます。材料ホース内の圧力を開放するためにガンの引き金を引きます。



ti1953a

9. 引き金をロックします。



ti1949a

10. 混合材料ホース、ミキサーおよびガンを洗い流します。洗淨 (13 ページ) を参照してください。

洗浄

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|

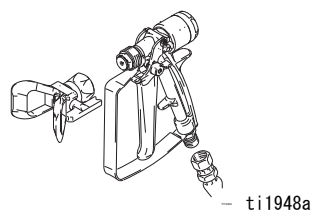
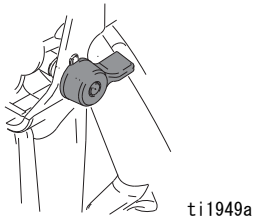
スプレーヤの取扱説明書に記載された警告と接地の手順をお読みください。ご使用のシステムがヒーターを使用している場合、洗浄前に、ヒーターと加熱ホースコントロールへのメイン電源を遮断します。

注

液体がディスペンス装置内でゲル化しないように、システムを頻繁に洗い流します。スプレー作業をする前に、必ず、溶剤供給に適切な量の溶剤が存在することを確認します。

注：

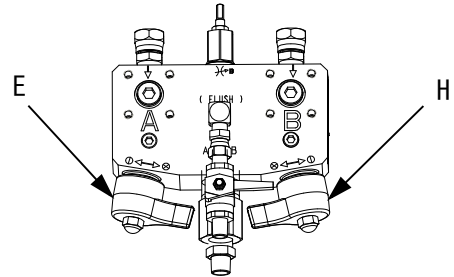
- 洗浄液がディスペンス液と装置の接液部品に適合することを確認します。
 - 溶剤は、粘性液体を運び、ご使用のホースの内側チューブ上に混合液の塗膜を残す場合があります。すべての液体が、各使用後にホースから完全に洗い流されていることを確認します。
 - ホイップホースと静的ミキサーをより完全に清掃するためにスプレーチップを取り除きます。
 - 混合している材料を溶解する溶剤を使用します。
 - 乾燥とスケーリングが生じないように、必ず装置は水で一杯にしておきます。
1. 減圧してください。12 ページを参照してください。
 2. 引き金をロックします。スプレーチップを取り除きます。



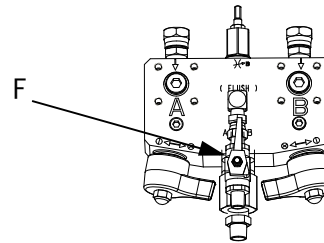
3. 青 (E) A 材料と緑 (H) B 材料の供給バルブを閉めます。

注：

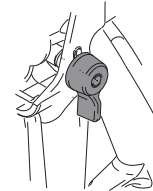
バルブハンドルは、閉位置で互いに相手を指差します。



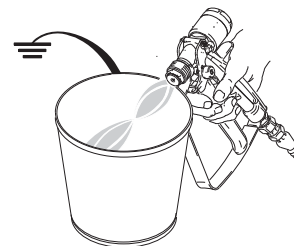
4. 溶剤インレットバルブ (F) を開きます。



5. 溶剤洗浄ポンプの電源をオンにします。
6. スプレーガンの引き金のロックを外します。

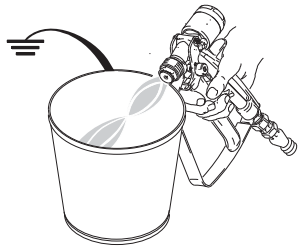


7. 接地された蓋付き金属缶の内側に向けてガンの引き金を引いてください。跳ねないようにディスペンスする穴の付いた蓋を使用します。ガンの前に指を出さないように注意してください。清浄な溶剤がディスペンスされるまで混合材料を洗い出してください。



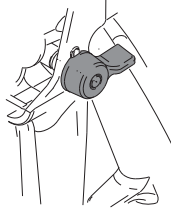
8. 溶剤ポンプのエア供給を止めます。

9. ガンの金属部分を、蓋が所定の位置にある、接地された金属缶にしっかりと当てます。すべての液圧が開放されるまでガンの引き金を引きます。



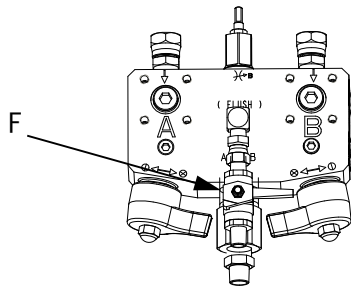
ti1953a

10. 引き金をロックします。



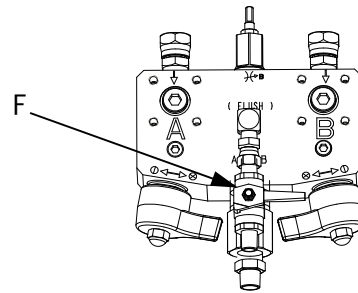
ti1949a

11. 溶剤インレットバルブ (F) を閉めます。

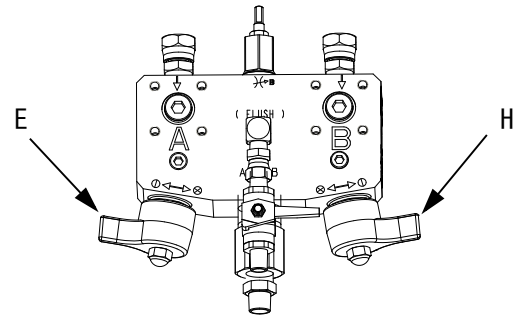


ディスペンスとスプレー作業

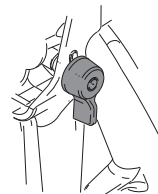
1. 溶剤インレットバルブ (F) を閉めます。



2. 青 (E) A 材料バルブと緑 (H) B 材料バルブを開きます。



3. スプレーヤが「スプレーモード」にあることを確認して開始を押します。
4. スプレーガンの引き金のロックを外します。



ti1950a

5. ガンの金属部分を、跳ね散らしを避けるための蓋の付いた、接地された金属缶にしっかりと当てます。混合されたコーティング材料がはっきりそれと分り、浄化溶剤が無くなるまでガンの引き金を引きます。
6. スプレー作業を開始します。

混合マニホールドの量のバランス

スプレーヤの出力比が正確であっても、混合マニホールドが遠隔で取り付けられた場合、比率エラーがスプレーヤと混合マニホールドとの間に生じる場合があります。

ホースが混合比に量のバランスが取れていない場合、以下が発生する可能性があります。

- 比率の測定中はホースが高圧になるまで満たされる。
- 「A」材料のホースのみがスプレー圧力に達する。
- ホースの圧力が均一になるまで混合点で比率が外れる。

進み / 遅れのアンバランス

樹脂と硬化剤の量の要求（比重）および / または粘度が異なる場合、ガンの引き金が引かれるたびにアンバランスが生じる可能性があります。これはスプレーヤが始動する前に、液体が 1:1 近くの比でマニホールドから流出する場合がありますため、発生します。

このアンバランスを避けるには、

- 硬化剤（低容量）側に制限を加えて、混合マニホールドにおいて流量のバランスを取ります。
- 混合マニホールドが遠く離れている場合、スプレーモードを始動する前にホースをスプレー圧力に達するまで加圧します。
- 混合マニホールドが遠く離れている場合、混合比にほとんど合うように配送ホース容積のサイズを決めます。表 1 を参照してください。

スプレー中に XM スプレーヤの B 混合マニホールドの制限を調整する

機械取り付け混合マニホールド

混合マニホールド上の制限システムを調整して B 側の投与制御ウィンドウを最適化します。目標は、A 側に一定の流れ、および B 側に頻繁な投与または一定に近い流れを作り出すことです。手順については XM の操作説明書を参照してください。

遠隔取り付け混合マニホールド

機械制限の設定

遠隔混合マニホールドの制限システムが逆時計回り方向に開いている状態で、プロポーションのアウトレットの制限システム（222200）を調整して、B 側の投与制御ウィンドウを最適化します。目標は、A 側に一定の流れおよび B 側に頻繁な投与または一定に近い流れを作り出すことです。手順については、XM の取扱説明書を参照してください。

混合マニホールド制限の設定

1. 比率モード画面のバーグラフが左に移動し始めるまで、制限システムを時計回り方向に調整します。「B」投与バルブ（青）の光がより明るくなり、「B」投与バルブがさらに開きます。
2. 制限バルブを反時計回りに反回転分回して、ナットを締めることで調整をロックします。

初期の Xtreme 混合スプレーヤの制限を調整する

システムのバランスが取れているか調べるには、「B」投与バルブを観察します。ガンの引き金が引かれているとき、バルブはほとんど常に開いて（上方）いる必要があります。「B」バルブが短い「オン」ショットしか提供していない場合は、リストリクタをさらに調整します。「B」液はほとんど常に流れ、短い「オフ」修正のみを行う必要があります。

A 遠隔混合マニホールドへの供給用のホース選択

ホースは、ホースの容積比が混合比に一致するようなサイズにしてください。また、ホースのサイズは、流量要求を満たすために多量側で最小の圧力低下を可能にする必要があります。

表 1 を使用して混合比、ホース選択、および容積比を合わせてください。16 ページの表 2 を使用して、15.2 m (50 フィート) 長の異なるホースサイズに対する圧力低下の量を参照してください。

遠隔混合マニホールドのホースのサイズを以下の目的で決めます。

- スプレー作業時に、ガンの所でより多くの流量とより高い圧力を得るには、高容積、および頻繁により高粘度の樹脂側の圧力低下を最小にする。
- A と B 液が測量されて正しい比率でホース内に通されるとき、A と B の両方の材料ホースが同時にスプレー圧力に達することを可能にする。

- ガンが閉じるときに加え、引き金が引かれる時も、樹脂「A」側と硬化剤「B」側の固有の失速圧力のバランスを取る。これによって、スプレーガンの引き金が引かれたときの混合点での進み/遅れエラーが低減されます。

例：4:1 の混合比では、12.7 mm (1/2 インチ) の内径の樹脂ホースと 6.35 mm (1/4 インチ) の内径の硬化剤ホースが 4:1 の容積比に一致します。

表 1: 「A」対「B」ホースの容積比率

| 混合比 | ホースの選択 「A」 x 「B」 | ホースの容積比率 |
|------------|---------------------|----------|
| 1:1 | 1/2 x 1/2 | 1.0:1 |
| | 3/8 x 3/8 | |
| 2:1 | 1/2 x 3/8 | 1.78:1 |
| | 3/8 x 1/4 | 2.25:1 |
| 3:1 | 3/8 x 1/4 | 2.25:1 |
| 4:1 ~ 6:1 | 1/2 x 1/4 | 4.0:1 |
| 6:1 ~ 10:1 | 1/2 x 3/16 | 7:1 |

表 2: 圧力低下別でのホースの選択

| ホース 内径 (インチ) | 1 ガロン / 分で 1000 cps につき、50 フィートの セクションごとの圧力低下 (psi) | 1 リットル / 分で 1000 cps につき、15.24 メートルの セクションごとの圧力低下 (bar) |
|--------------------|--|--|
| 1/8 | 55910 | 1018 |
| 3/16 | 11044 | 201 |
| 1/4 | 3494 | 64 |
| 3/8 | 690 | 13 |
| 1/2 | 218 | 4 |
| 5/8 | 89 | 1.62 |
| 3/4 | 43 | 0.78 |

参照式

$$\text{圧力低下} = 0.0273 \text{ QVL/D}^4$$

キー：

Q = 力の平衡
V = ガロン / 分
L = 長さ (フィート)
D = 内径 (インチ)

例 1: 2000 cps の材料が内径 9.5 mm (3/8 インチ) の 45.7 m (150 フィート) の長さのホースを 2.84 lpm (0.75 gpm) で通った場合の圧力損失はどれくらいになりますか。

$$690 \text{ psi (図表から)} \times 2 \text{ (粘性係数 } 2 \times 1000 \text{ cps)} \times 3 \text{ (3} \times 50 \text{ フィートホース)} \times 0.75 \text{ (gpm の \%)} = 3105 \text{ psi 損失}$$

これはスプレーガンの前で大きな圧力損失です。1/2 インチホースで試してみましょう。例 2 を参照してください。

例 2: 2000 cps の材料が内径 1/2 インチの 150 フィートの長さのホースを 2.84 lpm (0.75 gpm) で通った場合の圧力損失はどれくらいになりますか。

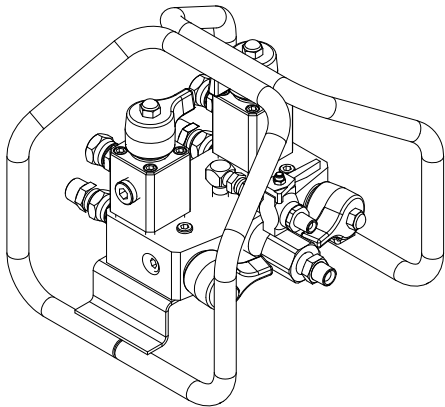
$$218 \text{ psi (図表から)} \times 2 \text{ (粘性係数 } 2 \times 1000 \text{ cps)} \times 3 \text{ (3} \times 50 \text{ フィートホース)} \times 0.75 \text{ (gpm の \%)} = 981 \text{ psi 損失}$$

オプションの再循環

材料をホースで機械供給に再循環させて戻すために、ポートが「A」と「B」側に提供されています。

遠隔再循環を追加するには、混合マニホールドアセンブリの前面に遮断チェックバルブ 255278 を取り付けます。これは、スプレーモードのときに閉じて漏れないよう設計された、高品質のカーバイドボールとシートバルブです。

調整可能リストリクタバルブ 222200 を使用して供給側に戻る流量を制御します。



r_255684_256980_312749_4

図 5: 遠隔混合マニホールドの再循環

注：

再循環バルブが投与バルブの遠隔の下流に移動された場合、機械はスプレーモードに入るときに再循環バルブが閉じていて漏れないことを自動的にチェックできなくなります。



スプレー作業中に再循環バルブに漏れが生じると、兆候なく比率が外れます。詳細については XM スプレーヤ操作説明書 312359 を参照してください。

トラブルシューティング

1. システム装置を点検または修理する前に、圧力を下げてください。
2. マニホールドを分解する前に、トラブルシューティングチャートで考えられるすべての原因と処置を確認してください。

| 問題 | 原因 | 処置 |
|--|---|--|
| 樹脂がほとんどまたは全く出てこない。 | 液体インレットが詰まっている。 | インレットを清掃し、障害物を取り除きます。混合マニホールドアウトレットの清掃、21 ページを参照してください。 |
| | 液体容器が空。 | 補充します。 |
| 硬化剤がほとんどまたは全く出てこない。 | 液体インレットが詰まっている。 | インレットを清掃し、障害物を取り除きます。混合マニホールドアウトレットの清掃、21 ページを参照してください。 |
| | 液体容器が空。 | 補充します。 |
| | 硬化剤スクリーン (28) が詰まっている。(取り付けられている場合にのみ適用されます。) | 硬化剤スクリーンを清掃します。混合マニホールドアウトレットの清掃、21 ページを参照してください。 |
| 混合液が流れ出ない。 | 液体が静的ミキサーまたはホイップホース内で硬化している。 | 適合溶剤で清掃します。メンテナンス、21 ページを参照してください。必要に応じて交換してください。 |
| | 溶剤供給容器が空。 | 補充します。 |
| | 溶剤が液体と適合しない。 | 適合溶剤に変更します。 |
| 硬化剤の圧力が通常より高い。 | 硬化剤が冷たい。 | 加熱の不具合を直します。XM プルーラルコンポーネントスプレーヤ修理説明書 313289 の液体ヒーターセクションを参照してください。 |
| | リストリクタまたはスクリーンが詰まっている。 | リストリクタを開放するかまたはスクリーンを清掃します。混合マニホールドアウトレットの清掃、21 ページを参照してください。 |
| 硬化剤の圧力が通常より低い。 | 硬化剤が冷たい。流量が低い。 | 加熱の不具合を直します。XM プルーラルコンポーネントスプレーヤ修理説明書 313289 の液体ヒーター部分を参照してください。 |
| | 硬化剤のリストリクタが摩耗している。 | リストリクタを調整します。スプレー中に XM スプレーヤの B 混合マニホールドの制限を調整する、15 ページを参照してください。 |
| スプレーパターンに尾が出てきている。 | 静電ミキサーとホイップホースまたはどちらか一方が詰まっている。 | リストリクタを交換してください。 静的ミキサーの洗浄、21 ページを参照してください。 スプレーガンとチップを清掃します。ガン説明書を参照してください。 |
| | スプレーヤからの圧力が低い。 | エア供給圧力をチェックします。スプレーしながらインレットエアゲージをチェックします。 |
| | 材料が冷たい。 | 加熱を増加します。XM プルーラルコンポーネントスプレーヤ取扱説明書 312359 を参照してください。 |
| | 圧力低下が大き過ぎる。 | より大きなホースまたはより多くの熱を使用します。 |
| | 樹脂または硬化剤が遮断されない。 | バルブ (11) 内のボールまたはシートまたはシールが破損している。 |
| スプレーモード中に遠隔混合マニホールドでスプレー圧力を上げた後に、比率が外れた状態。 | ホースの容積のバランスが取れていない。 | A と B の遠隔材料ホースを容積混合比により近く容積をバランスさせます。混合マニホールドの量のバランス、15 ページを参照してください。 |

修理

| | | | | | | |
|---|---|--|--|--|--|--|
|  |  | | | | | |
| <p>スプレー作業の停止時、および洗浄、点検、修理または装置の搬送の前には、圧力開放に従ってください。スプレーヤの取扱説明書に記載された警告をお読みください。</p> | | | | | | |

| 注 | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 液体部品を分解するときは、すべての部品に「樹脂」または「硬化剤」のラベルを必ず貼ってください。こうすることによって、再組み立て中において、材料と装置内の液体経路を汚染する、樹脂と硬化剤の相互入れ替えが防止されます。 色分けされた化学的耐性のあるテープが部品にラベルを貼るのに使用できます。樹脂には青、硬化剤には緑を使用します。 | |

1. 圧力を開放します。12 ページを参照してください。
2. 「B」側のスクリーンを清掃します。21 ページを参照してください。
3. カートリッジアセンブリ (11) からキャップナット (CN) およびハンドル (CH) を取り外します。レンチを使用して、マニホールド (1) からカートリッジアセンブリを取り外します。修理手順については、取扱説明書 313343 を参照してください。

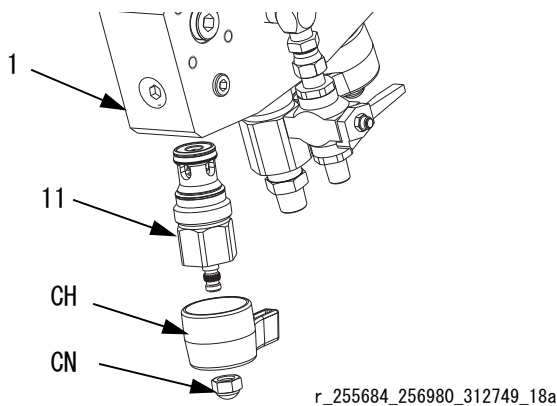


図 6

4. 適合溶剤の中ですべての部品を十分に清掃します。柔らかい毛ブラシを使用してマニホールドの通路を清掃します。

リストリクタの取り外し

1. 開放から閉止の位置までの回転数に注意します。マニホールド (1) からリストリクタハウジング (19) を取り外します。
2. リストリクタハウジング (19) を万力に挟み、ナット (20) を外します。

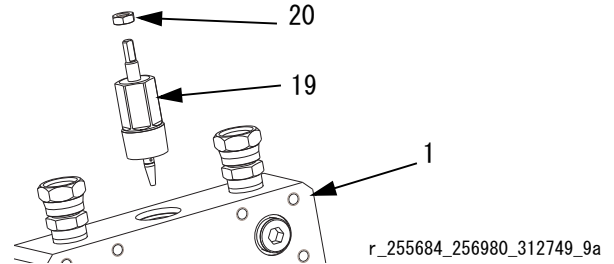


図 7

3. ステム (18) を反時計回り方向に回して緩め、リストリクタハウジング (19) から取り外します。

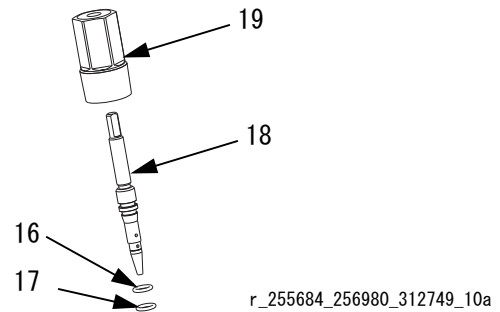


図 8

4. Oリング (16、17) を外して検査します。必要に応じて交換してください。
5. マニホールド (1) からネジ (15) およびシート (14) を取り外します。

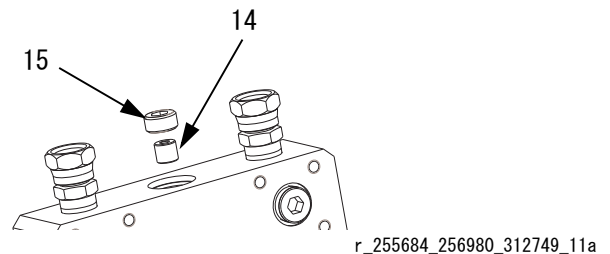
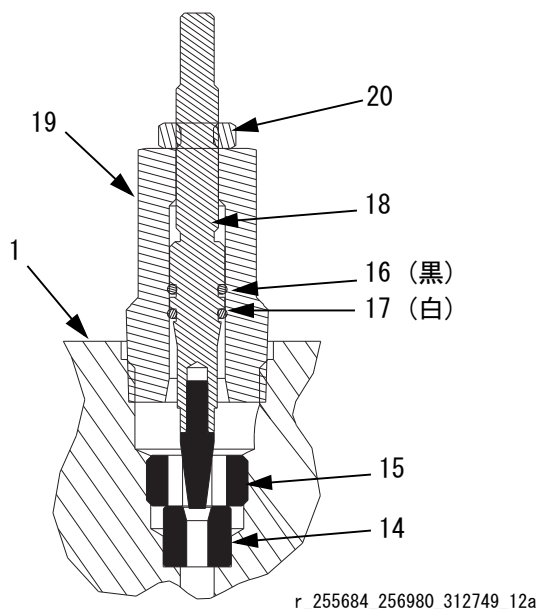


図 9

リストリクタの組み立て

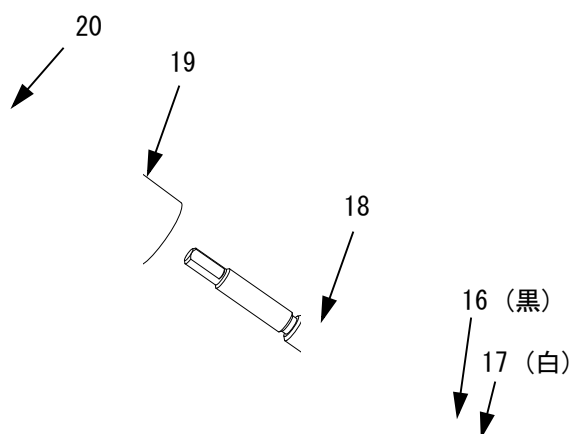
1. 大きなテーパの付いた端が上を向いているシート (14) をマニホールド (1) に挿入します。



r_255684_256980_312749_12a

図 10

2. 青いスレッドロックを止めネジ (15) の外部のネジ山に塗り、マニホールドに取り付けます。
3. O リング (16、17) をステム (18) に取り付けてステムをリストリクタハウジング (19) に挿入します。ステム (18) を開放位置に収まるまで逆時計回りに回します。



r_255684_256980_312749_13a

図 11

4. ステム (20) にロックナット (18) を緩めに取り付けます。
5. マニホールド (1) にリストリクタハウジング (19) を締め込みます。
6. ステム (18) をシート (14) 上に底が達するまで締め下げます。次に、ステムを前に注意した位置に引き出すかまたは 2 回フル回転させ、ロックナット (20) で所定の場所にロックします。

カートリッジアセンブリの組み立て

1. カートリッジ (11) の外部のネジ山に青いスレッドロックを塗り、反時計回りに完全に引き出されたステムと一緒にマニホールド内に取り付けます。カートリッジの平らな部分にレンチを当て、170 N・m (125 フィート・ポンド) のトルクで締めます。図 6 (19 ページ) を参照してください。
2. 閉まったときに、ハンドルが互いに相手を指すように、カートリッジ上にハンドル (CH) およびキャップナット (CN) を取り付けます。

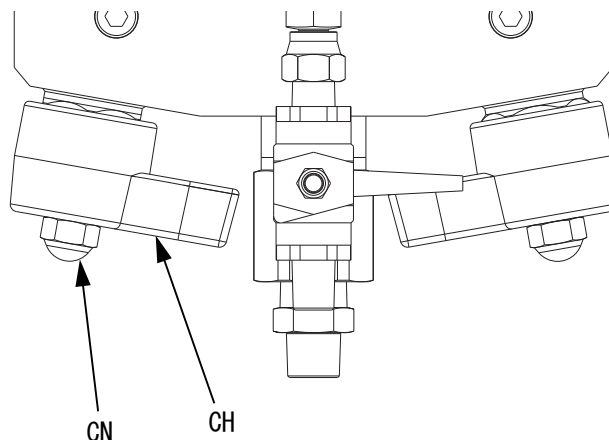


図 12

メンテナンス

静的ミキサーの洗浄

図 1、7 ページを参照してください。通常、2 つの静的ミキサーハウジング (S、部品番号 262478) は一体化ホース (L) の静的ミキサーアダプタ (V) に接続されます。これらのハウジングには、25 個入りのパッケージで販売されるプラスチックの混合エレメント (W、部品番号 248927) が使用されます。

注

ミキサーのインレットにスイベルユニオンを絶対に使用しないでください。ユニオンはチューブを圧縮して混合エレメントの取り外しを不可能にします。

ハウジングを清掃し、混合エレメントを交換するには、

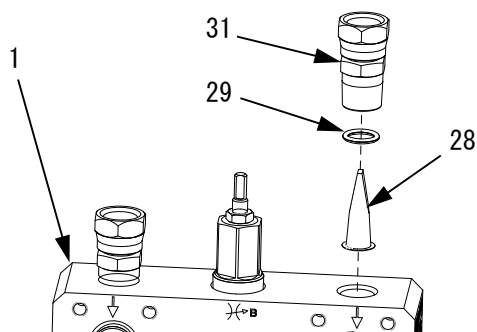
1. 圧力を開放してください。12 ページを参照してください。ミキサーハウジング (S) を一体化ホース (L) とホイップホース (T) から取り外してください。
2. ミキサーハウジング (S) の平らな部分を接地された万力に挟みます。インレット端から混合エレメント (W) を押し出します。
3. 必要な場合、13 mm (1/2 インチ) ドリルビットを使用して穴を開けて古い材料を出し、インレット端からアウトレット端の内側の段部まで、混合エレメントを清掃します。
4. ブラッシュを使用してハウジング (S) 内のゴミを掃きだします。
5. 端の広い方を先にして、新しい混合エレメントを挿入します。

「B」側スクリーンの清掃

注：

以下の手順が適用されるのは、低粘度の液体用のストレーナアクセサリを使用する場合のみです。アクセサリ (28 ページ) を参照してください。

1. マニホールドブロック (1) から「B」インレットユニオン (31) を取り外します。



2. 「V」スクリーン (28) およびリテーナ O リング (29) をニードルノイズプライヤーで真っすぐ引き上げて出します。
3. スクリーン (28) を清掃して交換します。
4. スクリーン (28) と白のプラスチック製 O リング (29) を工具 15T630 (修理キット 256238 に付属) を使用して再度取り付けます。

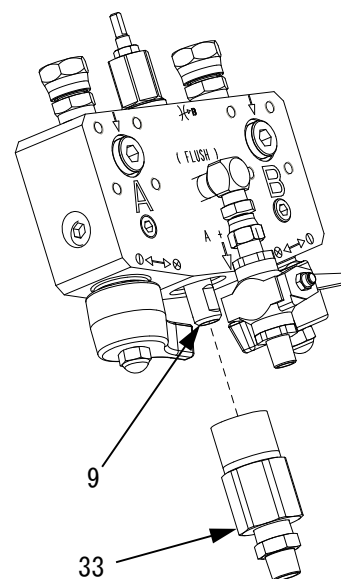
注：

O リング (29) はシールではなく、リテーナリングとして使用されます。スクリーン (28) を中に押し戻すことにより引っかき傷が付いたり変形する場合があります。

5. マニホールドブロック (1) から「B」インレットユニオン (31) を取り付けます。

混合マニホールドアウトレットの清掃

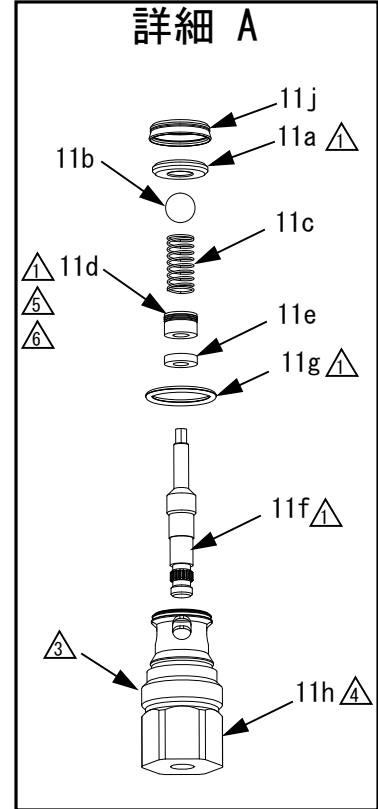
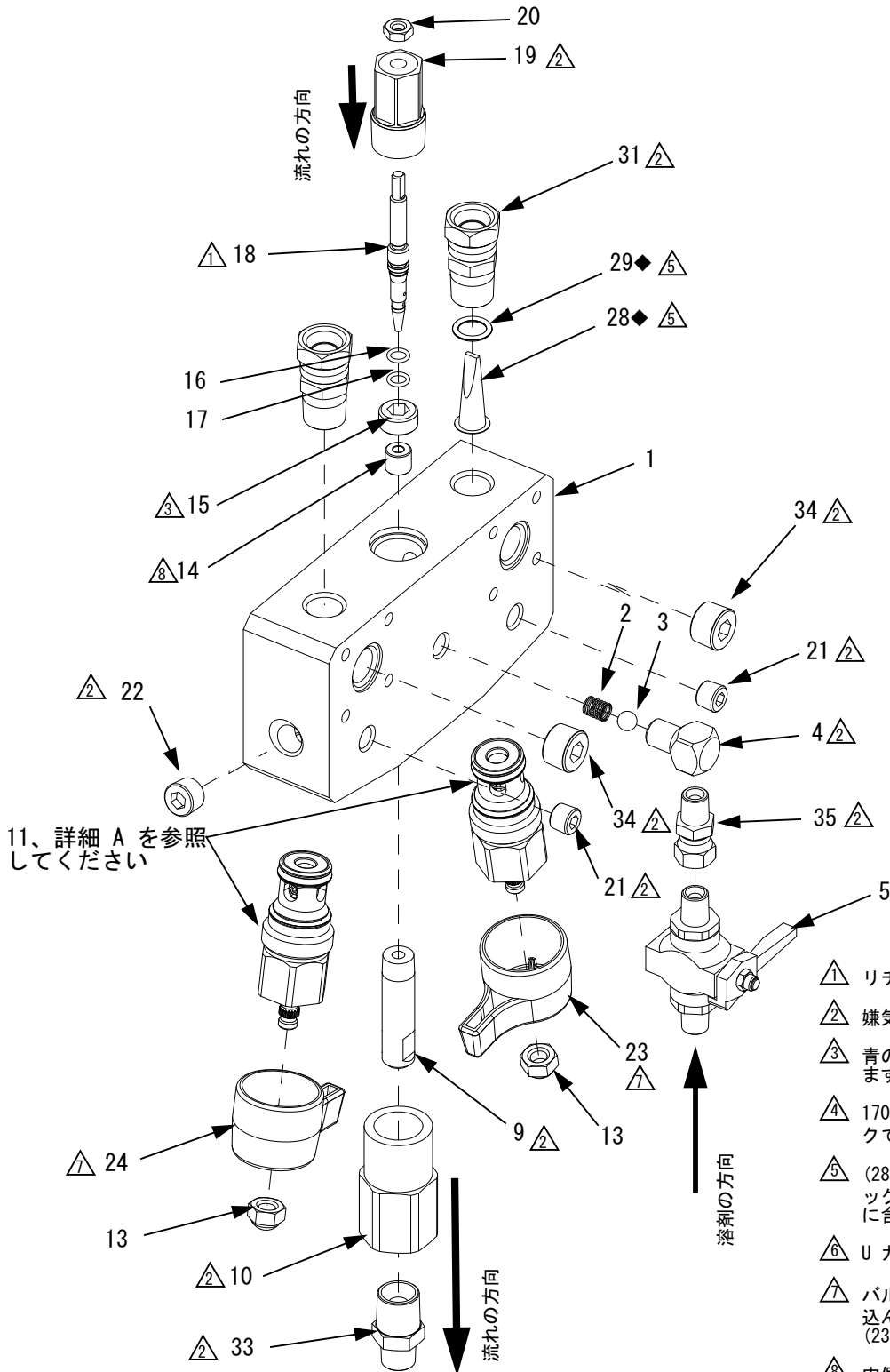
1. アウトレット取り付け金具 (33) を取り外して「B」中央インジェクションチューブ (9) を露出させます。



2. このチューブ (9) の上、周囲または内側の堆積物を取り除きます。
3. アウトレット取り付け金具 (33) を元通りに取り付けます。

部品

255684 混合マニホールド



r_255684_256980_312749_6

- ⚠️ リチウムグリースを塗ります。
- ⚠️ 嫌気性パイプスレッドシーラントを塗ります。
- ⚠️ 青のスレッドロックを外部のネジ山に塗ります。
- ⚠️ 170N・m (125 フィート・ポンド) のトルクで締めます。
- ⚠️ (28)、(29)、および (11d) 用のプラスチック製アセンブリ工具は修理キット 256238 に含まれます。
- ⚠️ U カップオープンリップ面スプリング。
- ⚠️ バルブ (11) をハウジング (1) 内に締め込んだ後、閉めたときに、ハンドル (23、24) が向き合う方向に向けます。
- ⚠️ 内側テーパの太い端が外側に面します。
- ◆ アクセサリのみ。

r_255684_256980_312749_15a-1

255684 混合マニホールド

| 参照 | 部品 | 説明 | 個数 |
|------|--------|--|----|
| 1 | 15M229 | BLOCK, manifold | 1 |
| 2† | 117558 | SPRING, compression | 1 |
| 3† | 101947 | BALL, solvent check | 1 |
| 4 | 15E367 | ELBOW, street, lapped | 1 |
| 5 | 214037 | VALVE, ball; see manual 306861 | 1 |
| 9 | 15R378 | TUBE, injector, hardener | 1 |
| 10 | 15R067 | PIPE, outlet, mixer manifold | 1 |
| 11* | 255747 | CARTRIDGE, valve, shutoff check; includes 11a-11j | 2 |
| 11a† | 15A968 | SEAT, foot valve, carbide | 1 |
| 11b† | 116166 | BALL, carbide | 1 |
| 11c† | 15M530 | SPRING | 1 |
| 11d† | 15M529 | SEAL, u-cup UHMWPE | 1 |
| 11e† | 15M189 | SPACER, backup, seal | 1 |
| 11f† | 15K347 | STEM | 1 |
| 11g† | 121138 | PACKING, o-ring; PTFE, white | 1 |
| 11h | 15K199 | HOUSING, top, check valve | 1 |
| 11j† | 15K692 | SEAL, seat retainer | 1 |
| 13 | 117623 | NUT, cap; 3/8-16 | 2 |
| 14 | 183951 | SEAT, valve, carbide | 1 |
| 15 | 15R382 | SCREW, set, hollow, 3/4-16 | 1 |
| 16† | 113137 | PACKING, o-ring, black solvent resist | 1 |
| 17† | 110004 | PACKING, o-ring, white, PTFE | 1 |
| 18 | 235205 | STEM, valve, carbide | 1 |
| 19 | 15M969 | HOUSING, restrictor | 1 |
| 20 | 110005 | NUT, jam, hex; 5/16-24 unf | 1 |
| 21 | 100721 | PLUG, pipe; 1/4 npt(f) | 2 |
| 22 | 101754 | PLUG, pipe; 3/8 npt(f) | 1 |
| 23 | 15R380 | HANDLE, green | 1 |
| 24 | 247789 | HANDLE, blue | 1 |
| 31 | 156684 | UNION, adapter; 1/2 npt | 2 |
| 32♣ | 158491 | NIPPLE; 1/2 npt, see page 24 | 2 |
| 33♣ | 159239 | NIPPLE, pipe; 1/2 x 3/8 npt, see page 24 | 3 |
| 34 | 100361 | PLUG, pipe; 1/2 in. - 14 npt | 2 |
| 35 | 156823 | UNION, swivel; 2 x 1/4-18 npt | 1 |
| 45♣ | 162449 | NIPPLE, 1/2 x 1/4 npt, see page 24 | 2 |
| 118♣ | 126786 | WRENCH, restrictor | 1 |

† 混合マニホールド修理キット 256238 に付属。

* 修理手順については取扱説明書 313343 を参照してください。

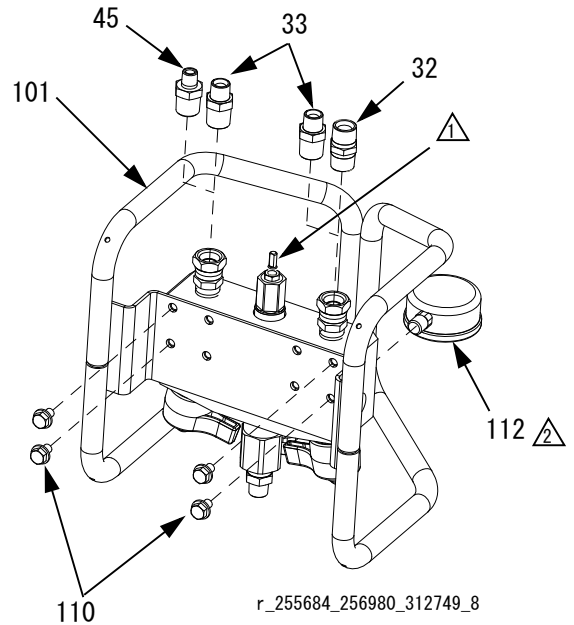
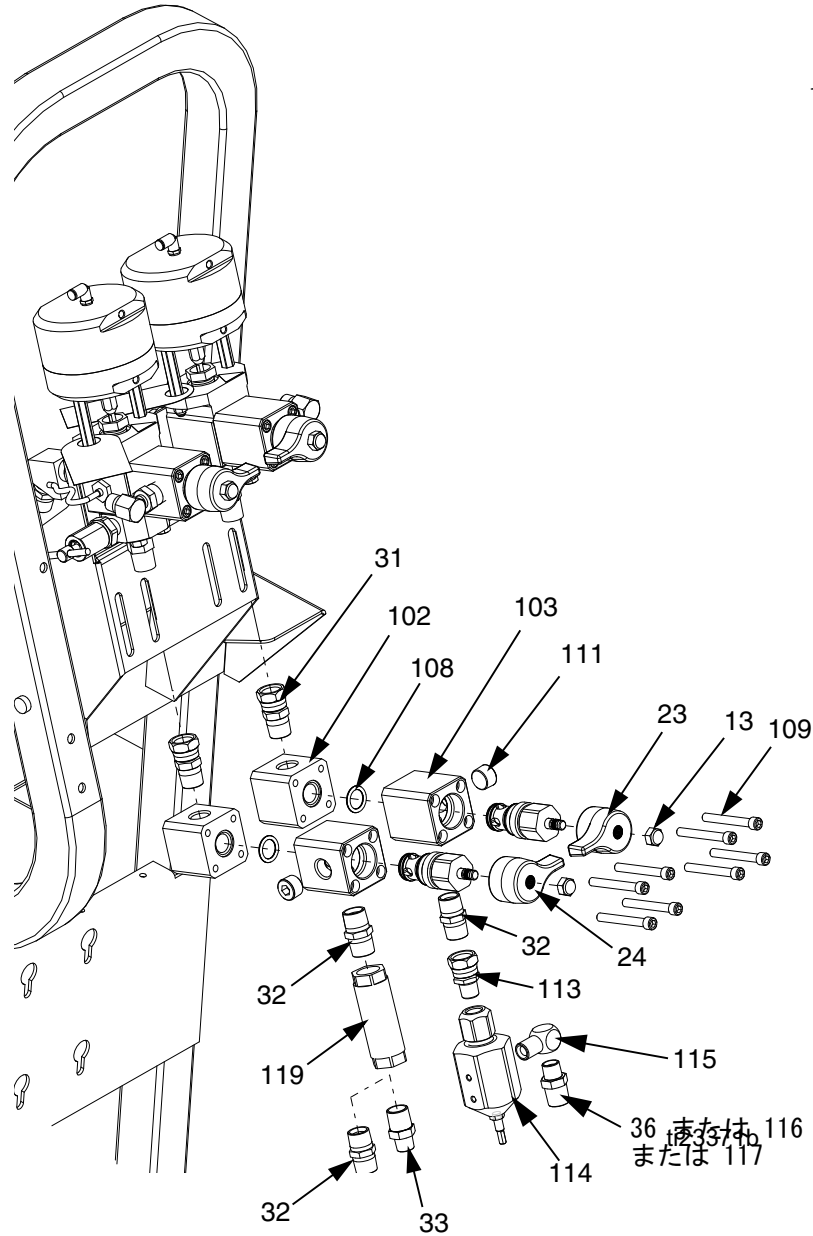
♣ 図示せず。

256980 遠隔混合マニホールド変換キット

(アウトレットチェック / 遮断バルブと機械取り付けリストラクタバルブ付き)

XM スプレーヤに遠隔の混合マニホールドを使用する時、遮断チェックバルブを使用する必要があります。15 ページの始めに記載されたガイドラインに従って選択する必要のある A と B の液体ホースを除き、既存の遠隔混合マニホールドを移動するのに必要なすべてのものを付属します。

注: 12.7 mm (1/2 インチ) または 9.5 mm (3/8 インチ) 「A」ホースと 12.7 mm (1/2 インチ)、9.5 mm (3/8 インチ) または 6.4 mm (1/4 インチ) 「B」ホースに適合するように、余分のホースニップルを付属しています。



⚠ 混合マニホールド 255684 は付属していません (別売)。部品については 22 ページを参照してください。

⚠ 面が下。

⚠ ホースへの「B」アウトレット

256980 遠隔混合キット部品

| 参照 | 部品番号 | 説明 | 個数 |
|------|--------|--|----|
| 13 | 117623 | NUT, cap 3/8-16 unc | 2 |
| 23 | 15R380 | HANDLE, green | 1 |
| 24 | 15J916 | HANDLE, blue | 1 |
| 31 | 156684 | UNION, adapter | 2 |
| 32★ | 158491 | NIPPLE, 1/2 npt | 3 |
| 33★ | 159239 | NIPPLE, pipe; 1/2 x 3/8 npt | 5 |
| 45★ | 162449 | NIPPLE; 1/2 x 1/4 npt | 2 |
| 101 | 262522 | CARRIAGE, remote manifold | 1 |
| 102 | 15R529 | BLOCK, fluid distribution | 2 |
| 103* | 255278 | VALVE shutoff/check; (includes 11, see page 23) | 2 |
| 108Å | 121139 | PACKING, o-ring | 2 |
| 109 | 121295 | SCREW, cap, sch | 8 |
| 110 | 111801 | SCREW, cap, hex hd; 5/16-18 | 4 |
| 111 | 100361 | PLUG, pipe | 2 |
| 112 | 551387 | GAUGE, pressure, fluid | 1 |
| 113 | 162505 | UNION; 3/8 male x 1/2 female | 1 |
| 114 | 222200 | VALVE, restrictor | 1 |
| 115 | 155699 | ELBOW, street; 3/8-18 npt | 1 |
| 116 | 156849 | NIPPLE, pipe; 2 x 3/8-18 npt | 1 |
| 117 | 164672 | ADAPTER; 3/8-18 npt x 1/4-18 npsm | 1 |
| 118✿ | 126786 | WRENCH, restrictor | 1 |
| 119 | 16N367 | COUPLING, 1/2 x 3.5 in. | 1 |

★ 12.7 mm (1/2 インチ) のホース 1 本、9.5 mm (3/8 インチ) のホース 2 本、および 6.4 mm (1/4 インチ) のホース 1 本のあらゆる組合せに適合するように使用します。

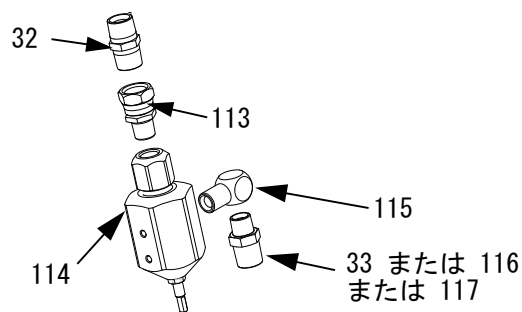
† 混合マニホールド修理キット 256238 に付属。

* 修理手順については、取扱説明書 313343 を参照してください。

✿ 図示せず。

24F284 遠隔マニホールドリストラクタキット

| 参照 | 部品番号 | 説明 | 個数 |
|------|--------|--------------------------------------|----|
| 32★ | 158491 | NIPPLE, 1/2 npt | 1 |
| 33★ | 159239 | NIPPLE, pipe; 1/2 x 3/8 npt | 1 |
| 113 | 162505 | UNION; 3/8 male x 1/2 female | 1 |
| 114 | 222200 | VALVE, restrictor | 1 |
| 115 | 155699 | ELBOW, street; 3/8-18 npt | 1 |
| 116 | 156849 | NIPPLE, pipe; 2 x 3/8-18 npt | 1 |
| 117 | 164672 | ADAPTER; 3/8-18 npt x 1/4-18 npsm | 1 |
| 118✿ | 126786 | WRENCH, restrictor | 1 |



修理キット

256238、XM 混合マニホールド、循環修理キットなし

23 と 24 ページに記載された部品リストを参照してください。

| 参照 | 部品 | 説明 | 個数 |
|------|--------|--|----|
| 2 | 117558 | SPRING, compression | 1 |
| 3 | 101947 | BALL, solvent check | 1 |
| 11a | 15A968 | SEAT, foot valve, carbide | 1 |
| 11b | 116166 | BALL, carbide | 1 |
| 11c | 15M530 | SPRING | 1 |
| 11d | 15M529 | SEAL, u-cup UHMWPE | 1 |
| 11e | 15M189 | SPACER, backup, seal | 1 |
| 11f | 15K347 | STEM | 1 |
| 11g | 121138 | PACKING, o-ring; PTFE, white | 1 |
| 11j | 15K692 | SEAL, seat retainer | 1 |
| 16 | 113137 | PACKING, o-ring, black solvent resist | 1 |
| 17 | 110004 | PACKING, o-ring, white, PTFE | 1 |
| 108 | 121139 | PACKING, o-ring | 2 |
| 120✿ | 15T630 | TOOL, u-cup and manifold | 1 |
| 121✿ | 113500 | ADHESIVE, anaerobic | 1 |

✿ 図示せず。

アクセサリ

255747、遮断チェックバルブカートリッジアセンブリ

部品については、取扱説明書 313343 を参照してください。

255278、完全な大流量重責務遮断チェックバルブ

再循環用またはアウトレットバルブ付きの機械用のハウジング、ネジ、および O リングを付属。部品については取扱説明書 313343 を参照してください。

10,000 psi 液圧ゲージ (2.5 インチ)

114434 - 1/4 npt(m) 後部搭載圧力ゲージは、ガン圧力ゲージとしてポート (AB) で使用できます。濡れた 316 ステンレス鋼を付属。

551387 - 1/4 npt 底面搭載バージョン。

262522、遠隔混合マニホールド台車 (101)

台車は、混合マニホールドアセンブリを保持および保護します。この台車には 4 本の 5/16-18 x 13 mm (1/2 インチ) ネジが必要です。

262478、7250 psi 静的ミキサーハウジング

3/8 npt(m) は、13 mm (1/2 インチ)、12 エレメントスティック (248927 の 25 個入りパック) を保持します。

248927、プラスチックの混合エレメント

1/2 インチ x 12 エレメントプラスチックのスティックの 25 個入りパック。

511352、ミキサー

12 エレメントのステンレス溶接棒を使用した 3/8 npt(m) ステンレスパイプ。50 MPa (500 bar、7250 psi)。

15B729、アダプタミキサーインレット

3/8 npt m x f. 50 MPa (500 bar、7250 psi)。

162024、混合チューブ同士の間のアダプタ

3/8 npt m x f. 50 MPa (500 bar、7250 psi)。

B 側スクリーン

低粘度の液体のみ用。

185416 STAINER; 40m

121410 パッキング、スクリーンリテーナ

アクセサリポート

図 13 を参照してください。

(AA) インレット側 - 13 mm (1/2 インチ) npt(f)

これらのポートは、「A」と「B」遮断チェックバルブの前に設置されています。これらのポートをインレットゲージ用または再循環用に使用します。これらはマニホールド面搭載の 255278 循環バルブにも装備されています。

(AB) 遮断後の「A」側 - 6 mm (1/4 インチ) npt(f)

これらのポートは、「A」と「B」遮断チェックバルブの前に設置されています。完全な洗浄用に材料を隔離するために二重、または別々の洗浄を必要とする材料に対し、これらのポートをアウトレット圧力ゲージ、または 2 番目の洗浄インレットとして使用します。

(AC) 遮断後の「B」側、リストリクタの前 - 1/4 インチ npt(f)

このポートは、「B」側のリストリクタの前に、代替の洗浄として使用できます。

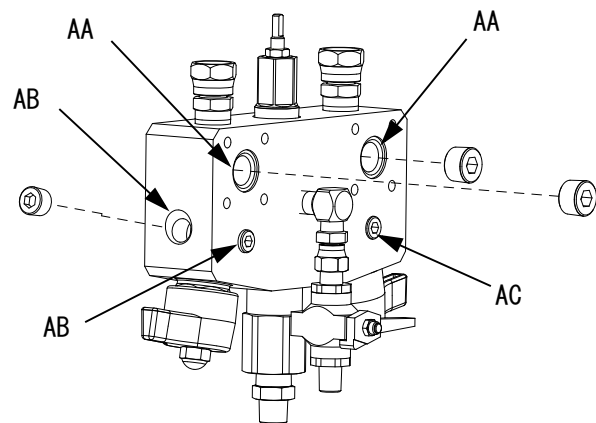


図 13: アクセサリポート

技術データ

| | |
|--------------|---|
| 最大使用圧力 | 50 MPa (500 bar、7250 psi) |
| 最高液体温度 | 71° C (160° F) |
| 液体インレット | 13 mm (1/2 インチ) npsm ユニオン、ニップルアダプタ付き、13 mm (1/2 インチ)、9.5 mm (3/8 インチ)、または 6 mm (1/4 インチ) のホース用 |
| 液体アウトレットのサイズ | 1/2 npt(f)、3/8 npt(m) アダプタニップル付き |
| 溶剤インレットバルブ | 1/4 npt(m) |
| 接液部品 | マニホールドブロックと内部部品：302 と 303 ステンレス鋼、PTFE、タングステンカーバイド、無電解ニッケルメッキ鋼、亜鉛メッキ鋼、UHMWPE 洗浄バルブと取り付け金具：440 ステンレス鋼、めっき炭素鋼、硬合金鋼、アセタール、PTFE |

Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

FOR GRACO CANADA CUSTOMERS

The Parties acknowledge that they have required that the present document, as well as all documents, notices and legal proceedings entered into, given or instituted pursuant hereto or relating directly or indirectly hereto, be drawn up in English. Les parties reconnaissent avoir convenu que la rédaction du présente document sera en Anglais, ainsi que tous documents, avis et procédures judiciaires exécutés, donnés ou intentés, à la suite de ou en rapport, directement ou indirectement, avec les procédures concernées.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

For patent information, see www.graco.com/patents.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call to identify the nearest distributor.

Phone: 612-623-6921 or Toll Free: 1-800-328-0211 Fax: 612-378-3505

*All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication.
Graco reserves the right to make changes at any time without notice.*

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 312749

Graco Headquarters: Minneapolis

International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

**GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P.O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA
Copyright 2009, Graco Inc. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001.**

www.graco.com

Revision H, June 2018